

「人と自然にやさしい川づくり大賞」決定

1. はじめに

「人と自然にやさしい川づくり大賞」のコンクールは、親水性、生態系保全、景観、デザイン等で優れたものや、河川機能の維持増進の為に優れた活動等を表彰する事により、地域の顔となるような川づくりの推進、川づくりに関わる各種技術の向上、技術者の志気高揚、住民の川づくりへの参加の促進等を意図して、建設省及び社団法人土木学会の後援のもとに行われたもので、ここに実施概要、結果等をご報告いたします。

2. 応募の概要

応募の対象は、水辺に係わる①事業（一連区間の川づくり等）、②施設（堤防、護岸、水制、堰、樋門、橋梁、舟着き場、階段、標識、看板等）、③活動・施策（施設の維持管理、ボランティア活動、景観保全対策等）、④映像・出版（映画、ビデオ、ミニコミ誌等）の四部門で、事業、施設は管理者の別を問いませんが、竣工後おおむね二年以上経過したもの、活動・施策は現在実施中のもの、映像・出版はおおむね二年以内に制作されたものとしました。

応募資格は、官民の制限は無く公共機関、法人、団体等の単位を原則としましたが、二、の③④については、個人も対象とされました。

応募は、建設省各地方建設局河川部、北海道開発局建設部、道府県の河川課、河港課、河川砂防課、河川海岸課及び東京都河川部計画課を通じて行われました。

5月初めに応募を開始し、応募要領に基づき7月15日に締め切った結果、応募件数は表-1の通りでした。おかげさまで国、地方公共団体、民間各界のご協力のもと、応募件数としては、全般的に当初の予想を上回る状況でしたが、地域的に見てみると関東以北でハード、ソフト両部門の応募が多かったのが特徴的でした。

3. 応募作品の審査

審査は、次の方々により行われました。

委員長 椎貝博美 筑波大学構造工学系教授（河川）
委員 太田勝敏 東京大学工学部教授（都市計画）
委員 後藤純男 東京芸術大学美術学部教授（日本画）
委員 桜井善雄 信州大学繊維学部教授（生物）
委員 篠原 修 東京大学工学部教授（景観）

表-1 応募件数

地域	事業	施設	小計	活動・施策	映像・出版	小計	合計
北海道	8	13	21	12	6	18	39
東北	4	14	18	12	2	14	32
関東	8	9	17	7	6	13	30
北陸	8	6	14	2	2	4	18
中部	3	5	8	1	1	2	10
近畿	5	3	8	4	2	6	14
中国	1	5	6	2	2	4	10
四国	3	4	7	5	3	8	15
九州・沖縄	1	11	12	5	2	7	19
合計	41	70	111	50	26	76	187

委員 中沢けい 作家

委員 中村靖彦 NHK 解説委員

委員 松田芳夫 建設省河川局治水課長

選定にあたっては、各先生方に全応募作品を送付し御覧になっていただいた上、選定委員会に送る作品を8月10日の予備審査で抽出し、更に各委員の方々が推薦する作品を追加して8月31日の選定委員会に諮り、各選定委員の投票と協議により各賞受賞候補を選定しました。

予備審査には十分時間かけたので選定委員会にかかるべき作品の漏れは無かったと考えております。

また一部受賞候補作品については、現地調査も行われ、最終決定がなされました。またこの最終決定に基づき11月9日に記者発表が行われております。

なお選定に際し、応募要領に基づき事業、施設部門については、平成3、4年度竣工のものは内容的に受賞に該当する作品も随分ありましたが、2年以上経過していない事から、原則的に最終審査にはかけられませんでした。活動・施策・映像・出版部門については上記の扱いはしませんでした。経過時間が短いものについては、長いものに比べ選定される確度が低い状況でした。内容的には賞に該当する作品も随分ありました。

4. 受賞作品

前記審査過程を経て、受賞された作品並びに受賞者の方々は表－2の皆様方でした。おめでとうございます。

表－2 受賞作品一覧

事業部門	賞の内容	応募事業名	受賞者	活動・施策部門	賞の内容	応募活動名	受賞者
	大賞・建設大臣賞	信濃川やすらぎ堤	建設省 信濃川下流工事事務所		大賞	合唱組曲「阿賀野川」制作及び合唱団活動	三川村教育委員会
	大賞	内別川改修工事	北海道 札幌土木現業所			雨 森区鯉と水車と花の小川づくり	高月町雨森区
	優秀賞	大源太川流路工	建設省 湯沢砂防工事事務所		優秀賞	最上川開放講座「川はともだち」	建設省 新庄工事事務所
	奨励賞	梅田川改修事業	横浜市			西宮市内河川ウォッチング、水辺の自然	西宮市 環境保全課
施設部門 <td rowspan="2">大賞</td> <td>農具川河川改修事業</td> <td>長野県 大町建設事務所</td> <td rowspan="4">奨励賞</td> <td>新川よみがえれふるさとの川</td> <td>内郷地区明るく住みよい町づくり振興会</td>	大賞	農具川河川改修事業	長野県 大町建設事務所	奨励賞		新川よみがえれふるさとの川	内郷地区明るく住みよい町づくり振興会
		阿多古川・くんま水車の里	静岡県 天竜土木事務所			佐保川清掃	佐保川清掃対策委員会
	優秀賞	小貝川緑の緩傾斜堤	建設省 下館工事事務所		大賞・建設大臣賞	天願川に清流を！	具志川市婦人連合会
		小貝川フラワーカナル	藤代町まちづくり協議会（活動部門と合わせ受賞）			土器川ロマンの会	土器川ロマンの会
		野洲川河川公園	滋賀県	新田川ラブリバーフェスティバル	新田川ラブリバーフェスティバル実行委員会		
奨励賞(成熟賞)	早田川コミュニティ水路	岐阜市 備アーバンデザイン・コンサルタント	映像出版部門	賞の内容	応募出版・映像名	受賞者	
	大淀川市民緑地	宮崎市		大賞・建設大臣賞	手賀沼、江戸川、利根川水三部作出版	流山市立博物館友の会	
	荒川遊園スーパー堤防	東京都 荒川区土木部事業課 八千代エンジニアリング(株)		優秀賞	姫川流域治水事業概要書	建設省 松本砂防工事事務所	
	奨励賞(成熟賞)	荒川大洲多自然型護岸	建設省 大洲工事事務所	奨励賞	花川「ふるさとの川」ビデオ	浜松市立和地公民館	

5. 表彰式

表彰式は岩井河川局長、椎貝選定委員長、各選定委員、受賞者代表の方々のご出席のもと、11月30日、12月1日に行われた財団法人リバーフロント整備センター設立五周年記念行事の「人と自然にやさしい川づくりセミナー」の中で講演に先立ち行われ、椎貝委員長の総評のあと、大賞・建設大臣賞の賞状、記念品が岩井河川局長から贈呈され、また他の賞については、財団法人リバーフロント整備センター寺田理事長が贈呈いたしました。

受賞者の皆様には遠路授賞式に参加いただき有難う御座いました。

またセミナーについては、参加申し込みが、予定人員を大幅に超える盛況で、参加をお断り申し上げた方々に紙面を借りてお詫び申し上げます。

6. おわりに

全体として、当初予定を大幅に上回る応募をいただき、厚くお礼申し上げます。しかしながら、応募されていない優れたものもあったようで、各選定委員の先生が残念そうに言われたものもありました。

今回、応募要領の記載方法や募集方法等コンクールを実施する上で反省すべき所が多々あったと考えておりますが、初めて実施したということで、ご容赦願いたいと思います。最後に、各先生方には予備審査での抽出作業、委員会での熱心なご討議及び受賞作品の現地視察等に貴重なお時間を割いていただき、心よりお礼申し上げます。また後援していただいた建設省、社団法人土木学会を初め、この川づくり大賞実施にあたってご指導、ご協力をいただいた関係機関及び関係各位に対し厚くお礼申し上げます。